



三島学園報

NO. 11
2008.12



学校法人 三島学園

東北生活文化大学及び同短期大学部 名誉教授称号授与について

東北生活文化大学は今年創立50周年を迎えたが、この機会に予てから懸案となっていた名誉教授称号の規程を定め、授与することとした。既に規程の素案が作成されていたので、それを基に大学及び短期大学部の名誉教授称号授与規程案を策定し、大学・短大教授会及び理事会の同意を得て、同規程は平成20年5月24日付けで制定された。

授与の主たる基準は、退職された方で、本学に教授として10年以上勤務され功績のあった方及び学長として功績のあった方となっている。この規程に基づいて、大学及び短大の内申を受けた学長が教授会の同意を得て理事長に上申し、次の方々に名誉教授の称号を授与することが決定した。東北

生活文化大学名誉教授の称号を伊藤よし、楠佳子、吉見庄助、金綱ゆき子、高屋元雄、浅尾テル子、早坂貞彦、佐々木菊見、伊藤洋子の9名の先生方に、また東北生活文化大学短期大学部名誉教授の称号を田母神禮子、海鋒幸子、今野寿美子、佐々木菊見、平井山美の5名の先生方に授与することとした。

7月25日(金)に9名の名誉教授の称号を受けられる先生方がご出席され、授与式を執り行った。



杜の都のアート展

紅葉のケヤキ並木が栄える仙台市中心部の定禅寺通で11月3日、今年で12回目になる「杜の都のアート展」が開催された。市民ボランティアが運営し、県内外から208団体が参加。絵画や、アクセサリー等手作りアートの展示がなされた。その一環としてせんだいメディアテーク前では、大学生生活美術学科の学生らが作った手作りはがきの中からお気に入りを選んでもらい、1年後の自分にメッセージを送る「1年後の自分へ」という参加型イベントを実施した。過去にはドローイングライブ in smt (せんだいメディアテーク)を昨年、一昨年と行い好評を博した。今後も新しい企画を立ち上げて、大学の名を世間に広めたいと思う。



七夕プロジェクト



8月6日～8日の3日間行われた仙台七夕祭りに、高校美術コース有志生徒が制作した七夕飾りが参加し、沢山の人の目を楽ませた。多くのメディアにも取り上げられ優良賞を受賞した。

作品の完成、展示には茶園「大正園」の協力をいただき制作に時間を要したが、少しずつできあがっていく喜びを感じ

り上げた。エコをテーマに、リサイクル材料収集にペットボトルのキャップやレシートが沢山集まり素晴らしい飾りができあがった。名掛丁ハピナ商店街アーケードに一般の方に混じり、高校生で初めて展示され、多くの人からあたたかい言葉をいただいた。

この取り組みを美術コース2・3年生の共同プロジェクトチームが、11月8日(土)仙台国際センターにて行われた「エコドスマイルコンテストin宮城2008」で、「エコキャップand七夕で二酸化炭素削減計画東北生活文化大学高等学校eco project」というタイトルで活動報告を発表し、優秀賞を受賞した。

NHK『テレ遊び パフォー!』に出演

9月27日(土)高校美術コース3年生(八幡 聡美、赤間 碧、高橋 菜希)がNHK「テレ遊び パフォー!」に出演し、その様子が10月28日(火)に放送された。きっかけは全国高校生スイーツ選手権大会「スイーツ甲子園」にも出場した3人が、NHK「テレ遊び パフォー!」に「ずんだロールケーキ」を投稿し、スーパーパティエの辻口博啓さんの目に留まったことである。取材は超過密スケジュールで行われ、東京の辻口さん



のお店で試食していただいてから分店のロールケーキ店で本格的な指導を受け、アドバイスに従ってメインテーマの「地産地消」を見直して無農薬の枝

豆探しに県内を奔走し、地元農家(秋保 農家レストラン)の協力を得るなど、超多忙の日々を送って本番収録に間に合わせた。本番では新たな趣向を加えた地元宮城の魅力ある



辻口さん出演

ロールケーキをNHKの全国番組で紹介することができた上、楽しく貴重な経験を積み上げることができた。

辻口さんに高く評価していただいた「ずんだロールケーキ」は、ケーキ屋フリーズさんの協力をいただき、生文大高の第3回学校説明会で中学生に振舞われ大盛況であった。

三島学園公開講座 東北生活文化大学講演会

「大学創立50周年記念講演会」

大学は1958(昭和33)年に設置され、2008(平成20)年に50周年を迎えたのを記念して、式典と講演会が8月2日に仙台市の江陽グランドホテルで盛大に開催された。講演会は、「東北の歴史・文化と教育～東北のすばらしさ～」という東北生活文化大学にふさわしいテーマで、講師には岩手県盛岡市在住で作家として活躍中の高橋克彦氏を招いて対談形式で行われた。対談者には、東北大学名誉教授で現東北芸術工科大学教授の歴史学者である入間田宣夫氏をお願いした。入間田宣夫先生は、東北中世史の中でも平泉の藤原氏の歴史を専門としていることから、岩手県平泉の世界文化遺産登録を目指しての委員会メンバーとしても活躍されており、折しも今年は、平泉がユネスコの視察を経て正式に世界文化遺産登録に登録されるのではないかとこの年に当たっていた。このような点からも、今回のテーマはタイムリーなものであり、社会的にも大変意義のあるものであった。

講演会は、最初に講師への質問ということで、あらかじめ用意していた学生のアンケートをもとに、高橋氏と入間田氏がそれぞれ作家と歴史学の分野に進んだきっかけと経緯について話がなされた。その中で、高橋氏と浮世絵との関わりについては特に本学の生活美術学科の学生には興味の対象となったようである。その後、NHK大河ドラマ

「炎立つ」の原作を執筆した時のエピソードなどについて話が進行していったが、やはり平泉文化とその世界文化遺産登録が見送られた要因が対談の中心となった。

今回の記念講演会は、東北の歴史を知ることがその文化を見直すことに繋がり、東北には誇るべきすばらしい文化があることを再発見する意味で大変有意義なものであったと思われる。最後に、高橋克彦氏から学生諸君に対し「どんなことでも、10年間は我慢して続けていれば、必ず実を結び成功する」という自分の経験を踏まえた熱いメッセージを戴き、講演会は終了した。



◎平成21年度 入試日程

【東北生活文化大学】

種別	工) エントリー期間 出願期間	面) 面談日 試験日
AO入試I期 (生活美術学科)	工)平成20年 7月1日(火) ～ 8月4日(月)	面)平成20年 8月10日(日)
AO入試II期 (生活美術学科)	工)平成20年 8月11日(月) ～ 9月1日(日)	面)平成20年 9月6日(土)
AO入試 (服飾文化専攻)	工)平成20年 9月8日(月) ～ 9月19日(金)	面)平成20年 9月27日(土) または28日(日)
自己推薦入試 (生活美術学科)	出)平成20年10月23日(木) ～11月4日(火)	試)平成20年11月8日(土)
学校推薦入試	出)平成20年10月30日(木) ～11月11日(火)	試)平成20年11月15日(土)
一般入試 A日程	出)平成21年 1月13日(火) ～ 1月26日(月)	試)平成21年 2月3日(火)
一般入試 B日程	出)平成21年 2月13日(金) ～ 2月26日(木)	試)平成21年 3月4日(水)
社会人入学者 特別選抜入試	出)平成21年 1月26日(月) ～ 2月16日(月)	試)平成21年 2月21日(土)
私費外国人留学生特別選抜入試 (服飾文化専攻・生活美術学科)	出)平成21年 1月15日(木) ～ 1月30日(金)	試)平成21年 2月21日(土)
※編入学試験 (服飾文化専攻・生活美術学科)	出)平成20年10月31日(金) ～11月12日(水)	試)平成20年11月27日(木)

◎資料請求・問い合わせ先:入試課(TEL.022-272-7521)・※編入学試験…教務課(TEL.022-272-7513)

【東北生活文化大学短期大学部】

種別	工) エントリー期間 出願期間	面) 面談日 試験日
AO入試	工)平成20年 9月8日(月) ～ 9月19日(金)	面)平成20年 9月27日(土) または28日(日)
学校推薦入試	出)平成20年10月30日(木) ～11月11日(火)	試)平成20年11月15日(土)
一般入試 A日程	出)平成21年 1月13日(火) ～ 1月26日(月)	試)平成21年 2月4日(水)
一般入試 B日程	出)平成21年 2月13日(金) ～ 2月26日(木)	試)平成21年 3月4日(水)
社会人入学者 特別選抜入試	出)平成21年 1月26日(月) ～ 2月16日(月)	試)平成21年 2月21日(土)
私費外国人留学生特別選抜入試 (生活学専攻)	出)平成21年 1月15日(木) ～ 1月30日(金)	試)平成21年 2月21日(土)

◎資料請求・問い合わせ先:入試課(TEL.022-272-7521)

【東北生活文化大学高等学校】

種別	出願期間	試験日
特待生(学力・美術・スポーツ)推薦入試 一般推薦入試 美術推薦入試 自己推薦入試(美術コース希望者を含む)	平成21年 1月5日(月) ～ 1月13日(火)	平成21年 1月15日(木)
一般入試 専願入試	平成21年 1月5日(月) ～ 1月22日(木)	平成21年 2月2日(月)

◎資料請求・問い合わせ先:入試広報室(TEL.022-272-7522)

【ますみ幼稚園】

願書配布	願書受付
平成20年 9月1日(月)～10月31日(金)	平成20年11月1日(土)

◎資料請求・問い合わせ先:ますみ幼稚園(TEL.022-225-5020)

【ますみ保育園】

◎資料請求・問い合わせ先:ますみ保育園(TEL.022-227-7080)

第37回宮城県保育研究会

11月8日(土)午後、短期大学部を会場に、「第37回宮城県保育研究会」が開催された。本研究会は、幼稚園、保育所(園)の先生方をはじめ、保育や保育者養成に関心のある方々と県内の保育者養成校の教員が共に協議し合い、保育の向上に資することを目的に毎年行われており、今年で37回目を迎えた。今年度は、先頃告示された「幼稚園教育要領」「保育所保育指針」の改定を受け、「要領・指針の改定とこれからの保育」をメインテーマに、3つの分科会「幼稚園教育要領と保育所保育指針の改定」「特別支援を必要としている子ども」「保護者との連携を中心とした子育て支援」が行われた。当日は、幼稚園、保育所(園)の先生方を中心に300名以上の参加のもと、活発な意見交換・討議がなされ、盛会のうちに研究会を終えることが出来た。



第15回宮城県高等学校総合文化祭

平成20年10月9日(木)・10日(金)の二日間、名取市文化会館において第15回宮城県高等学校総合文化祭が開催された。近年多くの場面で取り上げられている環境問題に関連して、「エコ」をテーマにしたリメイクファッション16点を、3年生活文化コースのファッションライブ選択者11名と家政部3名が、ステージ部門のファッションショーで披露した。使わなくなった布や着られなくなった服を新しい形に作り替え、生徒自身がモデルとなってステージを歩き、来場の方々からたくさん拍手と歓声をいただいた。



ボランティア活動として子育て支援イベントに協力!

宮城県や仙台市などが主催する「子育て応援団すこやか2008」が利府町にあるグランディ・21(ホットハウススーパーアリーナ)を会場として10月18日(土)と19日(日)の両日開催され、今年も短大子ども生活専攻の1年生がボランティア・スタッフとして参加した。今回はランドマークとなる会場入口のオブジェの他、メイン会場内に設けられた遊びサポートゾーン「絵本の森」の周辺に設置する手づくりトンネルの制作も精力的に行い、その一部は開催前日にTV放映された。また、これまで懸命に練習を重ねてきたオリジナル創作劇「虹の丘の音楽隊」もこの日初めて披露された。手遊びやダンスを織り交ぜ、さらには演じるグループによって異なるアレンジを試みるなど、観客を取り込んだ一体感のある劇は予想以上の好評を博し、終了後は会場から惜しみない拍手が送られた。



第15回全国高等学校デザイン選手権

平成20年10月26日(日)、山形県の東北芸術工科大学で第15回全国高等学校デザイン選手権決勝大会が開催され、全国から12チームが集まった。本校からは美術コース3年生の3名(千葉礼美、地島江利華、高橋茉莉)が出場した。各チームが7分間のプレゼンテーションを行い、その発表能力と提案内容を競うものである。本校は、暇な時間を利用して「何故」というキーワードから発想の展開を考える、『何故(なにゆえ)、暇。』を提案した。発表順が一番であったということもあり生徒たちは今までにない緊張感を味わったようであるが、高いプレゼンテーション能力を評価され高校生賞を受賞した。惜しくも最高賞は逃したが、審査員から大人にも勝る発表であったと高評をいただいた。



学生・生徒の活躍

大学

- 生活美術学科
 - SENDAI DESIGN WEEK 2008 イメージシンボルキャラクター【審査員賞】関 倫子(生活美術学科3年)、早坂 奈穂(生活美術学科3年)

高校

- ソフトボール部
 - 第35回仙台市高等学校女子ソフトボール大会【優勝】
 - 第13回若あゆ杯争奪東北高校女子選抜ソフトボール大会【第2位】
 - 平成20年度宮城県高等学校新人大会ソフトボール競技女子【第3位】
 - 第17回仙台市高等学校男子ソフトボール大会【第2位】
- バレーボール部
 - 宮城県私立高等学校バレーボール選手権大会女子の部【第3位】
 - 第13回全国私立高等学校男子・女子バレーボール大会出場(12月)
- 少林寺拳法部
 - 平成20年度東北高等学校選手権大会男子団体演武【第2位】
商業科2年2組 大友 剛【男子単独演武段外の部/第3位】
普通科2年1組 長谷川 あみ【女子単独演武段外の部/第3位】
 - 平成20年度仙台市武道まつり少林寺拳法団体演武中学・高校の部【第3位】
普通科3年6組 渋谷 俊樹、商業科2年2組 大友 剛【高校男子級の部/第3位】
- 剣道部
 - 平成20年度仙台市武道まつり剣道高校女子の部
普通科1年7組 吉田 美佳【第3位】
- 演劇部
 - 第46回宮城県高等学校演劇コンクール泉・宮城野地区大会【優良賞】
- ダンス部
 - 第16回高等学校ダンスフェスティバル【審査員特別賞】
- 美術部
 - 高校生マンガグランプリ2008【協賛賞】
 - 泉地区防犯ポスターコンクール
普通科1年10組 栗山 真琴、普通科1年9組 加藤 由華、大宮 愛美【優秀賞】
 - 仙台セタに出品【特別賞】
 - エコdeスマイルinみやぎ【優秀賞】
 - 第8回全国高等学校ファッションデザイン選手権大会【入賞】
 - 第2回東北の建築を描く展2008 普通科2年9組 稲葉 萌南【大賞】
 - 第15回全国高等学校デザイン選手権大会決勝大会【高校生賞】
 - 平成20年度泉・黒川地区美術展
普通科2年9組 今野 麻衣【宮城県高校美術研究会会長賞】
17点【優秀賞】、4点【奨励賞】、3点【特別賞】

●家政部

- 第15回宮城県高等学校総合文化祭ファッションショー参加
普通科3年1組 被服選択者
- 平成20年度仙台市道路愛護功労賞
- 平成20年度交通安全功労者・優良運転者表彰【優良学校賞】
- 泉警察署・泉地区交通安全協会より感謝状
- 表彰者
 - 税に関する高校生の作文
普通科3年6組 内海 里依【仙台北税務関係団体協議会賞】
 - 第54回読書感想文コンクール自由図書部門
普通科2年7組 青葉 昌士【優良賞】
 - 宮城県バレーボール協会・宮城県高体連バレーボール専門部
普通科3年3組 佐藤 里美【優秀賞】
 - 宮城県高体連バレーボール専門部
普通科3年7組 作間 唯美【優秀賞】
 - 第30回仙台市市立高等学校女子バレーボール秋季大会
普通科2年3組 折居 真依【ブロック賞】
 - 第35回仙台市高等学校女子ソフトボール大会
普通科2年6組 金田 悠、前田 郁、遊佐 南美、
普通科2年7組 佐々木 玲香、藤田 結紀【優秀賞】
 - 第13回若あゆ杯争奪東北高校女子選抜ソフトボール大会
普通科2年6組 遊佐 南美【敢闘賞】
 - 宮城県ソフトボール協会宮城県高体連ソフトボール専門部
普通科3年7組 高橋 普喜【優秀選手賞】
普通科3年6組 齋藤 夏美、鈴木 さやか、
普通科3年7組 坪山 温子、早坂 唯【功績賞】
 - 第17回仙台市高等学校男子ソフトボール大会
商業科2年1組 庄司 涼太【優良賞】
 - 宮城県高体連ソフトテニス専門部
普通科3年2組 千葉 将士、普通科3年6組 佐藤 雅【功績賞】
 - 平成20年度仙台市武道まつり少林寺拳法
普通科1年7組 本宮 悠斗、嶺岸 和貴、
普通科2年4組 飯野 勇、
普通科2年7組 佐々木 斉、商業科2年2組 大友 剛、
普通科3年6組 渋谷 俊樹【優良賞】
 - 宮城県高体連弓道専門部
普通科3年2組 小野 あゆみ、普通科3年7組 長谷川 聖【功績賞】

現在、マスコミの話題の一つとして埋蔵金を取り上げられている。そもそも、埋蔵金とはいつの間にか行方不明になった財宝のうち、いまだ破壊されずに存在しているものであって、たいてい土の中とか沈没した船舶から見つけられる事が多い。しかし、最近、有るか無いかとか問題になっている霞ヶ関埋蔵金は96兆円(?)とも試算され、政府の特別会計余剰金(国民の税金)で霞ヶ関の土中に埋まっているわけではない。いずれの場合でも、見つければ莫大な資金源になる事は間違いない。

それでは、三島学園には埋蔵金はあるのだろうか。本学園には一般会計とは別に特別会計予算があるわけではない。敷地をかなり深く掘っていけば埋蔵金ならぬ温泉くらいは出るかもしれない。しかしながら、三島学園には埋蔵金に匹敵するものがあるのではないと思われる。誰にも長所と短所があるように、本学園にも利点と欠点がある。このうち利点を最大限に引き出す事ができれば、三島埋蔵金を掘り起こすことになるのではないか。

本学園の第一の利点は、立地環境である。緑に囲まれた閑静な住宅地であって、仙台市の中心と泉副都心のどちらにもアクセスが良い。周辺部には台原森林公園、水の森公園、科学館、文学館、青年文化センターなどの公共施設が隣接している。第二に百余年にわたる長い歴史と伝統である。「文化発展には教育が重要」という本学園の建学の精神はいつの時代でも通用する

のであり、創設以来の実学を中心とした木目細かな教育は高く評価され、今日に受け継がれてきている。また、同窓会の組織も堅実に運営されており、しっかりと学園を支えている。第三は、少人数教育の伝統と真に家庭的な雰囲気のある教育環境である。学生は気軽に先生に声をかけ相談することができて、安心して勉学に専念する事ができる。第四は、女子高校を見事に男女共学制としてスタートさせることに成功した本学園の団結力、そして高校教職員が示したパワーと地域への発信力である。女子高の男女共学化は難しいと言われた中で、現在は男子生徒が約4割以上を占めるまでになっている。第五は大学、短大、高校、幼稚園、保育園を擁した総合学園であるということである。幼児教育から高等教育までを行うことができる学園として、教育の原点を見つめながら相互の連携を図ることができる。

まだまだ利点はあるかもしれないが、まずは「足元の良さ」を再確認する必要があるのではないか。金銀財宝の埋蔵金は使い果たせば無くなってしまふ。それより、本学園の利点を大いに活用できれば、未来永劫使える埋蔵金を手に入れることになるのではないか。

では、本学園の欠点とはという紙面の都合で割愛せざるを得ないが、いずれにせよ三島埋蔵金を掘り起こす事ができるかどうかは、三島学園の一致団結と協力が必須であることは疑う余地がない。

教員研究活動

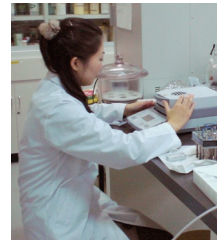
◆土井 豊 教授

家政学科の土井豊教授は、平成19～21年度文部省科学研究費の交付を受けている。研究課題は「思春期・青年期の性行動活性化の影響要因の解明と性の学力形成に関する実証的研究」(代表者:宮城教育大学・数見隆生教授)。これまで、思春期・青年期の性意識や性行動をめぐる状況とその背後にある課題及び教育的な対応の実態について、その実情に詳しいと思われる高等学校の養護教諭を対象にインタビュー調査やアンケート調査を行ってきた。一方で、高校生と大学生を対象に「性意識と性行動に関するアンケート調査」を行っている。今後は中国の北京市と長春市の幾つかの高校と大学にて調査を行う予定である。最終的には、小学・中学・高校及び大学等における性教育カリキュラム作成まで繋げたいと考えている。



◆八巻 美智子 助手

家政学科の八巻美智子助手は、(財)飯島記念食品科学振興財団より平成20年度学術研究助成金を受けている。研究課題は「通電(微弱電流)による小麦生地物性改良」。通電による食品の機能特性改変を検討している。これまでの研究では、具体的な食品の系として豆乳に通電したところ、豆腐に類似のゲルが得られた。このような現象を小麦粉へも応用しモデル食品としてうどんを作製する。通電により小麦粉の性質を変化させ、薄力粉のみでもこしのあるうどんと遜色のないものが得られることや実用化可能な方法を現在検討している。



人事異動について

■退職者

10月31日付け 幼稚園【契約教員】熊谷 明美

■採用

7月1日付け 大学【副 手】小関 真由子
9月1日付け 高校【常勤講師】海老名 里美
10月1日付け 役員【相談役】池上 雄作
大学【副 手】大山 沙耶子
11月1日付け 幼稚園【契約教員】阿部 ひろみ

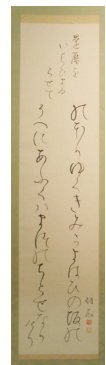
■昇格

10月1日付け 短大【特任教授】朝倉 清(准教授)
高校【事務職員】事務局長兼幼稚園事務主事
岩崎 栄一(事務長補佐)
法人事務局【事務職員】会計課長
齋藤 明(事務長兼務を解く)

学園歴史探訪

武島羽衣との交友

武島羽衣(又二郎)は滝廉太郎作曲の「花」、田中穂積作曲の「美しき天然」の作詞者として知られた歌人である。顕彰館に氏の揮毫の一幅が残されている。曰く「選暦をいわひまいらせて のぼりゆくきみがよはひの坂のうへにあふくはまつのちとせなりけり(上り行く君が齢の坂の上に仰ぐは松の千歳なりけり)」。三島よし先生の選暦を祝って送られた一幅である。若くして歌の道を志したくさんの和歌を残されたよし先生、奇しくも武島氏と同じ明治5年(1872)の生まれである。いつ如何なる出会いがあったのか、選暦の長寿を祝って和歌が贈られた。そして交友は戦後も続き、昭和23年(1948)大正時代に作られた旧校歌に武島氏が筆をくわえられ民主国家にふさわしい校歌が完成した。



大学祭



今年の大学祭は「SHOCK—色・食・触—」をテーマに、10月25、26日に開催された。両日も晴天に恵まれ、1日目にオープンキャンパス、2日目に子育て・家庭支援センター公開講座が同時開催されたこともあり、多くの方に来場いただいた。恒例のファッションショー、生活美術学科コンクール、お笑いライブ、後援会特別企画(写真・絵画展示、尺八演奏)をはじめ多くの企画が開催され、大いに好評を博した。また、オープンキャンパスとの同時開催による各学科の企画(学生の研究発表や、作品展示、生活美術学科教員の作品展示など)が大学祭をいっそう盛り上げた。

生文祭

今年の生文祭は、高校創立60周年の節目の年として「生文祭'08夏イチ(夏はいちばんココが熱ちいっ!）」というテーマの下、7月5日(土)6日(日)に開催された。60周年記念ライブとして

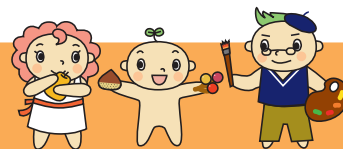


「イケメンズコンサート」、全クラス参加の「男装女装コンテスト」、保護者のバンド演奏などでステージ発表も大いに盛り上がり、その様子は、東北放送のテレビ番組「ウォッチンみやぎ」でも放映された。各部の発表、模擬店はじめ、恒例となった保護者の協力のもとでのチャリティーバザーや「PTAの部屋」、虹の丘や双葉ヶ丘の町内の方々の参加による「町内会の部屋」など多数の来場者で賑わった。連日の猛暑の中、まさにテーマに相応しい、より熱の入った2日間であった。



子育て・家庭支援センター

のびのび



第8回公開講座

「へたくそ」と言われればほめられたと思おう!

／大学生生活美術学科 教授 瀬戸典彦 ／平成20年10月26日(本学百周年記念棟)

本来、子供達は上手な作品を大人に見てもらい褒めてもらおうなどとは、意図していなかったはずだ。子供達の作品に安易な評価を与えることの危険性について、「造形活動における発達段階」「美術史における評価の変動」「表現教育が志向すべき社会性の育成」等の観点から、「へたくそ」な作品の価値と表現行為そのものの意味について論じた。



親子でのびのび

(月・水・金の施設開放プログラム)

- ◎開催計画：毎週月・水・金曜日
午前10時から12時30分
- ◎内容：支援センターを中心に学園内を開放します。センター内でおこさまと遊んでいたたり、季節の草花を探しながら散歩をしていただけます。

センターでは、専任の保育士がみなさんをお待ちしております。子育てに関することなど、一緒に考えていきましょう。

のびのびくらぶ

(平日の午前中のプログラム)

- ◎開催計画：毎月水曜日 午前10時から12時30分
- ◎内容：親子の遊びをテーマに、本学園ますみ保育園の保育士によるレクチャーと実践を行います。
- 12月10日(水) クリスマス会 (申込開始 11月25日)
- 1月28日(水) もうすぐ春がやってくる (申込開始 1月13日)
(節分豆まき)
- 2月25日(水) ひなまつり会 (申込開始 2月10日)
- 3月11日(水) おたのしみ会 (申込開始 2月24日)

■申込・問い合わせ先 子育て・家庭支援センター事務局 TEL.022-272-7511

近況報告

東北生活文化大学

家政学科

7月19日、8月10日のオープンキャンパスでは、服飾文化専攻による「Tシャツソーイング」、健康栄養学専攻による「スプレードライ&健康チェック」の各講座が開講され、多数の高校生が参加して好評を得た。健康栄養学専攻2年生は8月5日に、宮城県南部地域にある工場等(白石温麺、清涼飲料水、乳製品の製造工場)を見学する「施設研修」を行った。管理栄養士としての知識や能力を向上させることを目指し、地域特性を生かした食の生産・流通について研修した。服飾文化専攻2年生は、9月9日～12日の4日間、関西方面への「研修旅行」に参加した。ファッション・衣料にかかわる工場(深喜毛織株式会社ほか)や、神戸ファッション美術館、国立民族学博物館など、約10か所を見学して見聞を広めた。

生活美術学科

今年度からキャリア開発の授業が1年次から開講された。早くから就職に備え意識を高めてもらうべく専任教師を始め、卒業生にも講師として来て頂き、将来に活かしてもらうことになった。8月から9月にかけて、美術鑑賞旅行及び博物館研修旅行が実施された。また、8月4日から7日迄、恒例の「高校生のためのデッサンセミナー」(高大連携行事)が本学科主催のもと多くの高校生が集まって行われた。夏休み期間中、中本誠司現代美術館で2年後藤和紀と3年遠藤博恵が大学選抜として個展を開催した。第35回大美学内コンクールでは多くの学生が参加し、今年は立体作品に力作が集まった。大学祭での展示も3階のアトリエ2部屋を使い展示された。1年を通じて、教員、在学生ともども研究発表に余念はないが、北折教授の個展が県内初、石巻の画廊で行われ大勢の人が訪れた。今年から入試内容が改訂され、今までの学校推薦入試と一般入試A(6パターンの内容に変更)、B(4パターンの内容に変更)日程に加え新たにAO入試と、自己推薦入試が加わり、社会と受験生のニーズに合わせた入試内容となった。更に様々な美術に対する興味、関心を引き出し、学んでもらう学生を多く輩出したい。

東北生活文化大学短期大学部

今年の大学祭(10月25～26日)ではオープンキャンパスが同時開催された。それに合わせ、生活学専攻では2年生が中心となり授業で制作した作品の展示を行った。生活学専攻の学生は日頃から多くの制作を授業の中で行っているものの、発表の場が少ないのが現状である。そんな中、短大生の制作したものを学外の方にも見ていただくとても良い機会となった。子ども生活専攻では、例年行なっているファンタジーランドを大学祭で企画した他にも、「子育て応援団すこやか2008」にボランティアスタッフとして参加するなど、学内外で活躍している。なお、大学祭ではスタッフとして例年より多くの短大生の参加があったことも言及しておきたい。また、短期大学部では、例年通り、中学校、保育園、幼稚園、介護施設等での各種実習の他、11月8日の第37回宮城県保育研究会が本学で行なわれるなど、アクティブな活動が今年も行なわれている。

東北生活文化大学高等学校

高校では「地域から愛され信頼される学校」、「地域と共に育む学校」、「地域に根ざした学校」など「地域に生きる学校」を目指し、地域の皆様と心と心の触れ合いを大切にされた学校活動の推進に努めている。

昔は学校が地域によって支えられ、教育効果を育んできたが、今問題となっている非行、いじめや自殺も、地域の教育力の希

薄から発生しているところが一理あると思われる。

その点、高校では、地域に密着した教育実践を行っている。その活動範囲は仙台市内や泉区内の商店街、町内会、福祉施設、病院、仙台文学館、仙台メディアテーク、児童センター、老人ホーム、幼稚園、保育園、小学校、市民センターなど、多岐にわたった地域と連携しながら生徒・教職員がともに積極的に参加し、交流を深めた。

その活動内容の一部として「ヒーリングアート」(病院や介護施設に絵画を飾り、患者や入所者の気持ちを和ませ、自己治癒力を高める)の活動や宮城県内に伝わる昔話を「紙芝居」にし、幼稚園、保育園、地域のイベントに参加している。

更には、生文祭、仙台七夕まつり、泉区民環境祭り、虹の丘町内会主催の夏祭り、文化祭、各市民センター祭りには、生徒が制作した作品を展示したり、ブラスバンド部やギター部の演奏、ダンス部の演技、少林寺拳法演武、茶道部の野立て、文学部による読み聞かせ、JRC、美術・生活文化・保育・一般生徒によるボランティア活動、陸上部生徒・教職員による出前講習などで多くの交流を行なっている。この他に年2回、全生徒、PTA、町内会の皆さんも参加した仙台市内の清掃活動を行ない、また、虹の丘町内会紙「虹の丘ニュース」に本学園のコーナーが設けられ、学校の催しものや地域への提言などを載せていただいた。このように高校は年々「地域に生きる学校」として、地域の教育機能を最大に活かした活動を展開している。

ますみ幼稚園

2学期が始まり、新入、編入園児を5名迎え93名でのスタートとなった。

10月には、絶好の日和となる晴天の中、第54回運動会が開催された。年長組のHey!Sei!Jumpの曲に合わせた組体操、年中組の羞恥心の曲に合わせた元気一杯のバルーン、年少組の3歳児らしい動きのある椅子体操など保護者の皆様からたくさんの拍手や声援をうけ大成功の中、運動会を終えることができた。その中でも今年度の保育目標でもある運動遊びを通し「友達と力を合わせるこの素晴らしさ」や「最後まで頑張ることの大切さ」を運動会の行事を通して子ども達に伝えることができたように感じる。

また、先日は、グランディ21でおこなわれた「子育て応援団 すこやか2008」に年長組33名の子ども達がなるこを持ち「ます・すみ・YOSAKOI」で出演した。大勢の観客の前で堂々とYOSAKOIを踊っている子ども達ひとり一人の姿から、大きな感動を覚えた一日であった。

そして、今、12月におこなわれるクリスマス発表会に向け、子ども達はオペレッタや遊戯の練習に励んでいる。子ども達が心から楽しめるクリスマス発表会を目指して…。



ますみ保育園

『食育』の大切さがさげばれている中、保育園の中でも野菜作り、収穫、クッキング等に力を入れている。畑で採れた野菜は子供たちも興味津々で、野菜の苦手な子供でも喜んで食べている。この秋は収穫した里いもを使って芋煮会、サツマイモで焼きいも会を楽しんだ。また子育て支援活動の中でも給食試食会や手作りおやつ講習会等を実施し近隣の親たちに好評である。



理事会の 主なる 議題

平成20年10月18日(土)
(記念棟2階会議室)

- 人事について
- 給与支払事務の外部委託に伴う七十七コンピュータサービス(株)との契約について
- 高校学則改正(案)について

誌上
ギャラリー



「自画像」

(1000mm×803mm 油彩)

美術コース2年 今野 麻衣
(県高校美育研究会長賞)

今回は人物を中心にしようと思い自画像を描きました。

なるべく今の自分をリアルに描こうと考えて、学校にいる姿にしようと思いましたが、自分をモチーフとしてみるのは、考えていたよりも難しく、自分になることができませんでした。もっと時間に余裕をもって挑めばよかったと思います。今回のことを次にかきたいです。

学校法人 三島学園 学園報 第11号 平成20年12月発行 三島学園広報委員会編集

学校法人 三島学園 〒981-8585 仙台市泉区虹の丘1-18 TEL.022-272-7511(代) FAX.022-2727516
[URL] <http://www.mishima.ac.jp> [E-mail] hojin@mishima.ac.jp



環境に優しい大豆油
インキを使用しています

印刷 / 笹氣出版印刷株式会社